

医療法人社団 英明会 大西脳神経外科病院



O's News

2024

7

回復期リハビリテーション

名誉院長 回復期リハビリテーションセンター長 久我 純弘

脳梗塞、脳出血など脳卒中後に手足の動き、ことば、飲み込みなどが障害された場合、その回復を目的としたリハビリテーションが行われます。リハビリテーションは急性期、回復期、維持期の3段階に分けられます。急性期のリハビリテーションは脳卒中の治療と並行して早期からベッドサイドで開始されます。急性期治療が終了し、病態の悪化の恐れが少なくなると、その後は本格的なリハビリテーションに入りますが、これが回復期リハビリテーションです。この時期に集中的に訓練を行うことで最も効果的に身体機能の回復や日常生活動作の改善が期待され自宅に退院できる可能性が大きくなります。

脳卒中による障害された症状は目、顔、手、足、ことば、飲み込み、バランス、記憶、計算、読み書き、など多岐にわたり、これらの組み合わせでコミュニケーション、移動、食事、トイレ、入浴、など様々な生活動作に影響がでます。そのため、医師、薬剤師、看護師に加え理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、介護福祉士などたくさんの専門職員が協働してリハビリテーションチームを作ります。年齢、脳卒中の原因、病状、生活環境、ゴールも異なる一人ひとりの患者さんに応じた適切な個別のリハビリテーションプログラムをチームで作リ、アプローチしていきます。

回復期リハビリテーションの期間も当然ながら薬物療法や必要な検査は行われます。理学療法では主に麻痺、関節の動き、痛みなど体の運動制御に関するリハビリテーションを行い、歩行、バランス、筋力、姿勢の改善を目指します。作業療法では食事、着替え、入浴などの日常生活動作の改善、更には自立した家庭生活、職場復帰を目指して訓練が行われます。言語療法はコミュニケーションや飲み込みの改善のために言葉の訓練、嚥下訓練を中心に行われます。そして、退院後の生活支援のために早期からソーシャルワーカーが加わって相談、施設、行政などとの調整を行います。最後に、当院では急性期治療から回復期リハビリテーションへとスムーズに移行できるよう同じチームが情報を共有してシームレスな脳卒中治療を院内で完結できるよう行っています。





夏場の水分摂取について

外来 看護師 飯島 啓恵

今年も暑い夏がやってきました。夏は多量の汗をかきやすく、皮膚からも体内の水分が奪われるなど脱水になりやすい季節です。脱水状態になると血液の粘稠度が増して血栓ができやすくなります。また、体の熱を放出しようと末梢血管が拡張し、血圧が低下して血流が遅くなることによっても血栓ができやすくなります。

夏の脳梗塞予防には、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの予防・治療に加えて水分補給・室温管理がとても重要です。

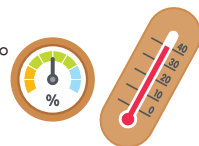
1日に必要な水分量はたまかな目安として、「食事(間食含む)で1リットル+飲み物で1リットル」、小さめのコップ(150ml)で7~8杯になります。

年齢や体重によって必要水分量は違うため、次の計算式で求めることができます。

【必要な水分量の計算式(食事以外)】

25-55歳: 35ml/kg/日 55-65歳: 30ml/kg/日 65歳以上: 25ml/kg/日

例えば 70歳 50kgの方 → 25ml×50kg=1250ml が食事以外の必要水分量です。



心臓の疾患がある方は、水分摂取が多くなることで心臓に負荷がかかる可能性がありますので担当医師にお尋ね下さい。

「喉が渴いたから水分を摂取する」ではなく「時間が来たから水分を摂取する」を意識するようにして、こまめな水分摂取を心掛けてください。そして冷房等を用いて、室温や湿度が高くないよう環境調整を行い快適に暑い夏を乗り切りましょう。



脳卒中相談窓口について

地域医療連携室 社会福祉士 大路 諒菜

院内の外来、病棟などに掲示しているこのようなポスターをご覧になったことはありませんでしょうか。

当院では、脳卒中の相談窓口を開設しており、脳卒中に関する様々な相談をお受けしています。「リハビリ通院をしたいけど、どこで受けられるのか知りたい」「どんなことに注意すればよいのかわからない」「お薬について相談したい」「職場復帰に向けてどう動いていけばよいのかわからない」「介護保険を利用したいけどどうすればよいかわからない」「障害者手帳を申請したい」「相談先がわからない」など、当院に通院歴がなくても大丈夫です。各部門の担当者が対応いたします。予約が必要となります。お電話または窓口でご予約ください。

ご不明な点は、地域医療連携室窓口へ気軽にお声がけください。

当院では、脳卒中の相談窓口を開設し、脳卒中に関連する様々な相談を多職種で受け行っております。入院中、退院後の方どなたでも結構です。まずは、お気軽にご相談ください。

脳卒中の相談窓口

お電話または窓口でご予約ください↓

お問い合わせ：地域医療連携室（北館1F）

平日 9:00~17:00

電話：078-938-1288（直通）

FAX：078-938-0399（直通）

相談内容

- ・病気/治療/後遺症
- ・退院後の生活(お薬/食事/リハビリ/介護)
- ・経済面
- ・仕事
- ・転院先 など

- ・相談料は無料
- ・平日
- ・30分程度
- ・守秘義務は厳守いたします



医療法人社団 英明会

大西脳神経外科病院

Ohnishi Neurological Center

7月(文月)

ふみづき

七夕の短冊が風に揺れ、いよいよ夏本番を迎える文月。京都の祇園祭、大阪 天神祭、各地で花火大会も行われます。



夏至

げし

十節気

夏至

7/1~5(第三十候) 半夏生 / はんげしょうず

この半夏生の頃に降る雨を「半夏雨」と呼びました。かつてこの雨には「毒気」が含まれると考えられ、井戸に蓋(ふた)をして、備えたそうです。7/2は「真ん中の日」。新年から数えて182日、大晦日まで182日となり、2017年に、日本記念日協会により制定されました。

小暑

しょうしょ

十一節気

小暑

7/6~11(第三十一候) 温風至 / あつかぜいたる

湿気を含む生あたたかい風「南風」。夏も間近です。鮮やかな色のハイビスカス。夏の日差しの中で明るく元気に咲き続けます。フヨウの仲間、朝咲き夕方にはしぼんでしまう一日花です。英名は「rose of China」。原産はインド洋、太平洋の島々。



7/12~16(第三十二候) 蓮始開 / はすはじめてひらく

美しい蓮の花、午前中に咲き、花の寿命は4日間。涼やかな葉、夏のグリーンカーテンにも重宝するゴーヤ。ゴーヤ/ゴーヤーとは沖縄の「方言」だそう。正式名称はツルレイシ、ニガウリ。ゴーヤー本で、ビタミンCレモン3個分! 鉄分も豊富で栄養満点です。



7/17~21(第三十三候) 鷹乃学習 / たかすなわちわざをならう

鷹の子供達が飛び方狩りを覚え立ちをする頃。土用の丑の日には「ウ」のつく食べ物(ウナギ、うどん、梅干し、ウリ、牛の肉)、そして「土用シジミは腹ぐすり」の言葉があるように、体によいと言われてきました。貝類の中でもシジミは、うま味成分のコハク酸を最も多く含みます。

暑さも日に日に増す頃。こまめな水分補給を忘れずに。



大暑

たいしょ

十二節気

大暑

7/22~26(第三十四候) 桐始結花 / きりはじめてはなをむすぶ

桐に卵型の実がなり、同時に来年4~5月開花するつぼみも枝先に♪実とつぼみが連なり子孫繁栄の縁起物に。夏の夜空を彩る花火大会。飢餓とコレラの流行が起こり、慰霊と厄祓の為に、徳川吉宗が隅田川で始めたのが始まりとされています。ちなみに「玉屋」は失火により一代で断続、「鍵屋」は現在十五代目とのことです。

7/27~8/1(第三十五候) 土潤溽暑 / つちうるおうてむしあつし

陽炎の立ちのぼる熱気、暑さも本番です。夏に美味しいとうもろこし、収穫直後から味が落ち、栄養価は収穫後24時間で半減すると言われる程、鮮度が命です。はずした粒と一緒にうまみのある芯も入れて炊き込む「とうもろこしご飯」。一度是非おためしください(^-^)



空に立ちのぼる人道雲。「春過ぎて夏来にけらし 白妙の衣干すてふ 天の香具山」 持統天皇

その2 トマト物語

トマトの種類は世界中で10,000種以上!日本のトマトは約240種。大玉、中玉、ミニトマトに大きくわかれ、好きな野菜トップ3です。

その中でも人気の「フルーツトマト♡」品種名ではなく、高糖度のトマトの総称。一般的なトマトの糖度は3~5度に対して、7~9度、メロン並みの10度以上のもも。1970年の高知。台風で海水が流れ込んだ後、残ってしまった塩分。その農地で大玉に育つはずだったトマトがピンポン玉くらいにしか育ちませんでした。

なんと、その小玉のトマトの甘いこと!濃厚でミネラルバランスの良い「フルーツトマトの誕生」となりました。生でおいしいフルーツトマトですが、加熱処理にも向いています。つづく(^-^)



外来担当医表

(血)血管内治療 (顔)顔面の痛み・けいれん (FUS)集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診 【予約制】	午前	高橋(顔)	大西(宏)	久我	茶谷	三好
	午後	高橋(血)	大西(宏)(血)	久我	茶谷	三好
2診 【予約制】	午前	前岡	岡本	角田	富士井	担当医(血)
	午後	前岡	岡本	角田	祖父江	脊椎・脊髄外来 山本
3診 5診	午前	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	5診 酒井
	午後	担当医	担当医	担当医	3診 佐藤	担当医
6診 【予約制】	午前	—	—	—	—	—
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	平林	麻酔科 鈴木
7診 【予約制】	午前	脳神経内科 樹下	—	脳神経内科 赤谷	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田
	午後	脳神経内科 樹下	—	—	てんかん 第4週 田村	脳神経内科 第1・3週 阿部 第2・4・5週 小坂田(FUS)

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 ※毎週金曜日13:00~ 6診 麻酔科 鈴木 (2024.7)
※第1・3週金曜日9:30~12:30,13:30~16:30 7診 脳神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.113

ていクリニック

院長:鄭 裕元

【認定資格・所属学会】日本泌尿器科学会 専門医、日本癌治療学会、日本癌学会、日本緩和医療学会、難病指定医

【診療科目】泌尿器科・緩和ケア内科・リハビリテーション科

【住 所】明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-1 1階

【電 話】078-936-4145

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
16:30~19:00	/	○	○	/	○	/	/	/

休診日:月曜・木曜・土曜午後、日曜、祝日



鄭院長からのメッセージ

泌尿器科領域を専門に外来診療を行っております。また、訪問診療も力を入れており、地域の皆様の健康に役立てるように励んでおります。

No.257

櫛木医院

院長:櫛木 喬 / 副院長:櫛木 暢子

【認定資格・所属学会】総合内科専門医 指導医、呼吸器内科専門医 指導医、認定産業医

日本内科学会、日本循環器学会、日本呼吸器学会、アレルギー学会、睡眠学会、禁煙学会

【診療科目】内科、消化器科、呼吸器科、循環器科、小児科、放射線科

【住 所】明石市西明石南町2-14-1

【電 話】078-923-9589

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~11:30	○	○	○	○	○	○	/	/
15:45~18:30	○	/	/	/	○	/	/	/

休診日:火曜・水曜・木曜・土曜の午後、日曜、祝日



櫛木院長からのメッセージ

当院は西明石駅前が開業して約50年を迎えました。一般内科及び呼吸器疾患、循環器疾患を中心に診察しております。引き続き地域医療に貢献してまいりますので宜しくお願い致します。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <https://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行・編集責任者:理事長・院長 大西 宏之



ホームページ